

FXC、“さっぽろ雪まつり” 8K 非圧縮映像伝送実験映像公開デモに参加

昨年に続き、NICT 主催の実証実験に、1U サイズで 200Gbps 帯域をつくる FXC の超小型 ADM ボックス「LightEdge200M」及び「LightEdge100AD」を提供

FXC株式会社は国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)(*1)主催の実証実験において、2月に開催された“さっぽろ雪まつり”会場を基点に、大阪・東京・沖縄など、複数の拠点を結んだ「8K非圧縮映像伝送実験映像公開デモ」に参加いたしました。

今回の実証実験は、2月に開催された“さっぽろ雪まつり”雪像前に設置したカメラからの8K立体ライブ映像(時間帯により夜間プロジェクションマッピング録画映像)を中継しました。

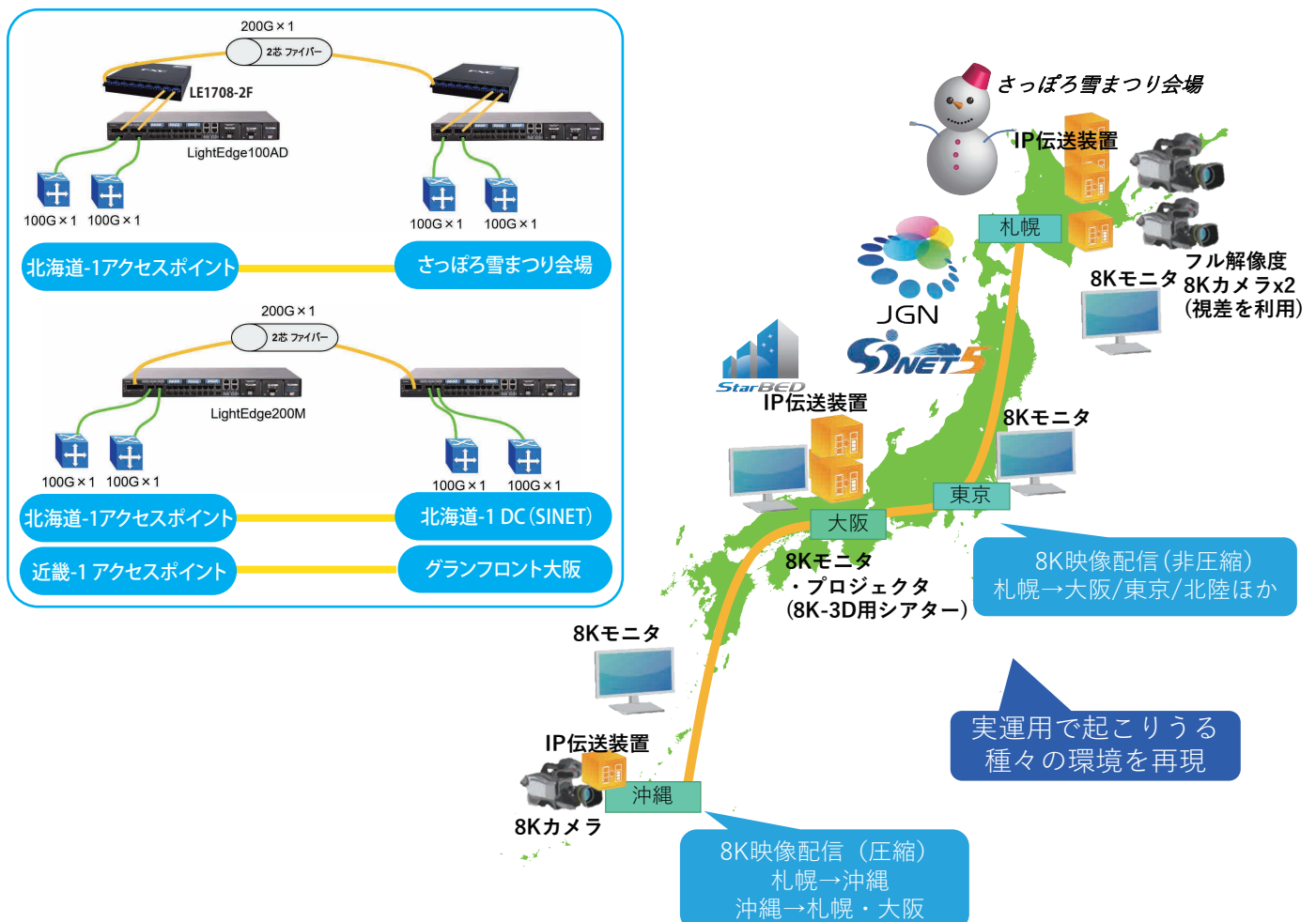
今回公開する映像は、フル解像度の8Kカメラ2台で撮影、データ非圧縮で伝送する立体映像となります。カメラ1台あたりからのデータ通信量は51Gbpsにも及ぶため、実験では2本の100Gbps回線による伝送を行いました。会場では、フル解像度のカメラ映像による超高精細・多階調による豊かな色表現も体感いただきました。

FXCは昨年に続き4回目の参加となります。実証実験ではFXC製の超小型伝送装置「LE200M」が北海道-1アクセスポイントと北海道1DC(SINET)(*2)間、超小型ADM(*3)ボックス「LE100AD」とDWDM8ch MUX/DEMUXユニット「LE1708-2F」が北海道-1アクセスポイントと「さっぽろ雪まつり」会場の大通公園間をそれぞれ200G、2芯で、大阪会場では「LE200M」が近畿-1アクセスポイント(大阪)とグランフロント大阪間をそれぞれ橋渡しする役割を担いました。

【実験の全体構成】

※実証実験の詳細な内容は、国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)の【実験の全体構成】(画像提供:国立研究開発法人 情報通信研究機構)プレスリリースでご覧いただけます。

▶ “さっぽろ雪まつり” 8K非圧縮映像伝送実験 映像公開デモ
<https://testbed.nict.go.jp/event/yukimatsuri2020-press.html>



LE200M



LE200Mは1Uサイズという最小スペースで200Gの大容量通信を可能にし、拠点間通信の収容効率を向上させる光伝送装置です。

LE200Mは標準の1Uサイズに基づいた200Gユニットであり、マルチレート、マルチプロトコルの10G/40G及び100Gサービスを1つの200GOTU4アップリンクに集約することを可能にします。また、拠点間通信を通過するデータを暗号化することにより、セキュリティ上の利点も提供します。

LE100AD



LE100ADは1Uサイズという最小スペースで200Gの大容量通信を可能にし、拠点間通信の収容効率を向上させる光伝送装置です。

LE100ADは標準の1Uサイズに基づいた200Gユニットであり、マルチレート、マルチプロトコルの10G/40G及び100Gサービスを2つの100GOTU4アップリンクに集約することを可能にします。

特徴は柔軟性とモジュール性にあり、次の3つの異なる方法にて、混合されたサービス(最大16)を多重化することが可能です。

- ・「Point to Point」
- ・「1+1のプロテクションを伴ったPoint to Point」
- ・「リニア Add/Drop、リングトポロジー」。

LE100ADは拠点間通信を通過するデータを暗号化することにより、セキュリティ上の利点も提供します。

LE1708-2F



LEX1708-2Fは、ITU-T Gridに準じた0.8nmのDWDM波長(1554.94nm~1560.61nm)に対応し、8波長を各々1芯に合波(MUX)、分波(DEMUX)する光フィルタユニット(パッシブユニット)です。

(*1)NICT…National Institute of Information and Communications Technologyの略称。NICTホームページ <http://www.nict.go.jp/>

(*2)SINET…Science Information NETWORKの略。国立情報学研究所(NII)が日本全国の大学、研究機関等の学術情報基盤として構築、運用している学術情報ネットワーク。

(*3)ADM…Add Drop Multiplexingの略称。アドドロップマルチプレクサ。既存の高帯域幅データストリームに複数の低帯域幅信号を追加する機能と低帯域データ速度チャンネルのトラフィックを、より高帯域の集合チャンネルに多重、または分割するデバイス。他の低帯域幅信号をアドまたはドロップし、ストリームから削除してリダイレクトする機能も備えている。

■商標について

FXCおよびLightEdgeは、FXC株式会社の登録商標です。その他、本文中の会社名・商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

【お問い合わせ先】

FXC 株式会社 PM チーム 土田 晴久(つちだ はるひさ) 〒111-0053 東京都台東区浅草橋 3-20-15 浅草橋ミハマビル 7F
TEL: 03-6820-0319 FAX: 03-5809-3258 <https://www.fxc.jp/>

FXC 株式会社は、総合ネットワーク機器メーカーとして、光ファイバ通信向けの WDM やメディアコンバータ、オプティカル・トランスポート製品、管理機能付きスイッチ、小型無線アクセスポイント等、先端技術を搭載した製品を有し、官公庁様、企業様、キャリア/プロバイダ様等へ数多くの製品を提供しております。

- ・名称 : FXC 株式会社 (英文社名 : FXC Inc.)
- ・所在地 : 東京都台東区浅草橋 3-20-15 浅草橋ミハマビル 7F
- ・設立 : 2001 年 1 月
- ・資本金 : 1 億円
- ・代表者 : 代表取締役 社長 執行役員 谷輪 重之
- ・事業内容 : ネットワーク機器 (スイッチ、メディアコンバータ) 及び光波長多重装置 (WDM)、小型無線アクセスポイント、部品の製造・販売・リセール、遠隔保守サービスシステム